

# みんなの支援で

美術館の屋根ルーバーなどの建築設備の更新と  
オープン当時の輝きを取り戻すための  
支援をお願いします



那珂川町馬頭広重美術館では、  
ガバメントクラウドファンディング  
を開始しました。

ふるさと納税(GCF)掲載のサイトは、こちらから



<https://www.furusato-tax.jp/gcf/3157>

里山の美術館を再生したい！

募集期間 2024年10月27日(日)まで

# 「馬頭広重美術館再生プロジェクト」

馬頭広重美術館は、東海道五十三次で有名な歌川広重の浮世絵画を中心とした展覧会を開催する文化施設として、平成12年(2000年)に建築家・隈研吾氏の設計のもと竣工しました。

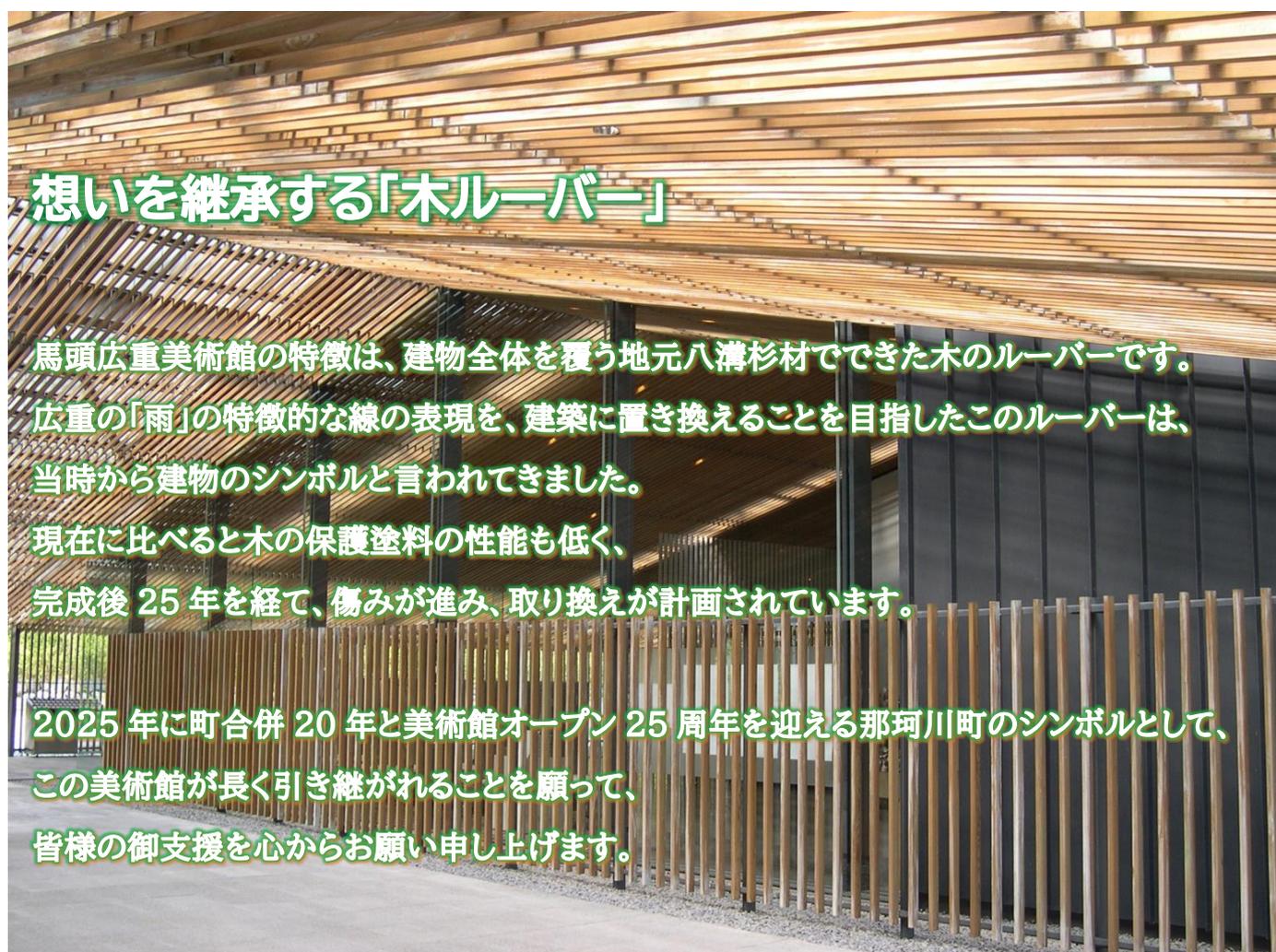
以来、美術作品は勿論ですが、建物を含め県内外から数多くの方が観覧に訪れております。

開館後23年が経過し、施設の老朽化や設備の劣化などが進み、なかでも建物の特徴とされる屋根ルーバーの傷みが著しく、町民や来館者からも施設の改修が望まれる状況となっています。

このクラウドファンディングでは、美術館の屋根ルーバーをはじめとした、建築設備の更新とオープン当時の輝きを取り戻すための改修に必要な資金の一部を募集いたします。

皆様の温かいご支援をお待ちしております。

## 隈研吾氏の応援メッセージ



### 想いを継承する「木ルーバー」

馬頭広重美術館の特徴は、建物全体を覆う地元八溝杉材でできた木のルーバーです。広重の「雨」の特徴的な線の表現を、建築に置き換えることを目指したこのルーバーは、当時から建物のシンボルと言われてきました。

現在に比べると木の保護塗料の性能も低く、完成後25年を経て、傷みが進み、取り換えが計画されています。

2025年に町合併20年と美術館オープン25周年を迎える那珂川町のシンボルとして、この美術館が長く引き継がれることを願って、皆様の御支援を心からお願い申し上げます。

### ○お問い合わせ

栃木県那須郡那珂川町馬頭116番地9  
馬頭広重美術館  
Tel 0287-92-1199

栃木県那須郡那珂川町馬頭555番地  
那珂川町教育委員会 生涯学習課  
Tel 0287-92-1135